

学校の概要

学校名	八王子市立高倉小学校								
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	2	2	2	2	1	2	2	13	20
児童数	63	55	52	53	33	48	16	320	

研究の概要

1. 研究主題

主体的に学ぶ生き生きとした児童の育成をめざして

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

全学年 心身障害学級 教科：算数

算数は、他の教科より系統性が高く、各学年ごとの学習内容を徹底させることにより学力の定着を図ることができると考えたから。

(2) 年次ごとの計画

【平成15年度】

テーマ

確かな学力を育てる算数指導

研究の見通し

一人一人の子どもの理解や習熟の程度に応じた指導の充実を図ることにより、算数のよさや楽しさにふれ、確かな学力(思考力)を伸ばすことができる。

研究の内容

少人数学習集団による指導形態の工夫

習熟度別学習を中心とした、効果的な指導形態の研究

補充的・発展的な学習教材の開発

少人数学習集団による指導の評価方法の研究

研究の方法

講師を招き少人数習熟度別の指導形態や確かな学力について研究を深める。

先行研究をもとに研究を深める。

授業研究を通して研究を深める。

【平成16年度】

テーマ

確かな学力を育てる算数指導

研究の見通し

一人一人の子どもの理解や習熟の程度に応じた指導の充実を図ることにより、算数のよさや楽しさにふれ、確かな学力を伸ばすことができる。

研究の内容

習熟度別学習を中心とした、各領域における効果的な指導形態の研究

補充的・発展的な学習教材の開発

少人数学習集団による指導の日常的な評価方法の研究

各習熟度における確かな学力を身につける指導法の研究

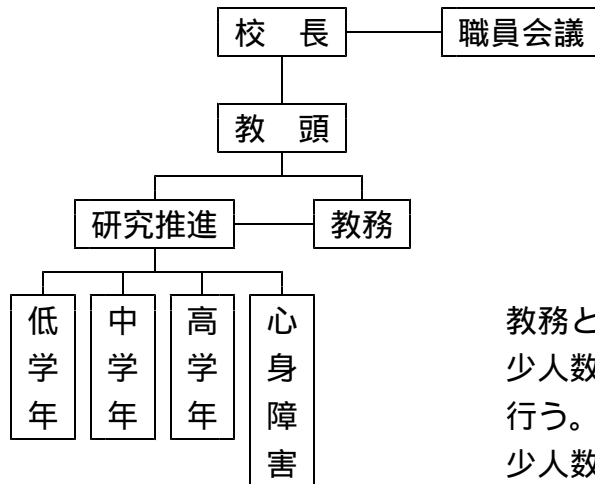
研究の方法

講師を招き少人数習熟度別の指導形態や確かな学力について研究を深める。

先行研究をもとに研究を深める。

授業研究を通して研究を深める。

(3) 研究推進体制



教務と研究推進が連携しながら、時程や時間割、少人数加配の教諭との打合せ時間の確保の調整を行う。

少人数加配の教諭参加による習熟度別少人数指導を行う。

平成15年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果

(1) 自己評価する力が伸びた

習熟度のコース選択を重ねたり、途中のコース変更を可能にしたりすることで、自分にあったコース選択ができるようになった。

(2) 縦系列のつまずきがはっきりした

児童の自己評価の助けと、児童の実態を把握するために行ったレディネステストから各単元におけるつまずきの内容をしっかりつかみ、指導に役立てることができた。

(3) 算数を楽しみにしている児童が増えた

学習内容が理解できることで、学習することが楽しみになっている。

(4) 各単元の指導内容に対する教師の理解が深まった。

(5) 補充・発展につながる教材研究ができ、個に応じた教材・教具の工夫が深まった。

2. 今後の課題

(1) 一人一人の児童理解

習熟度別で行うため、一人の児童を複数の指導者が指導し児童理解が十分でない面があった。児童理解を深めるための日常的な評価方法の研究を進める必要がある。

(2) 確かな学力を身につける

思考力が十分に身に付いたとは言えず、さらに、算数の各領域における効果的な習熟度別少人数指導の形態の検証と、各習熟度に応じた数学的な考え方を育てる指導方法の研究を進める必要がある。

学力等把握のための学校としての取組

1. 学力テストの実施

今年度は、八王子市の学力調査対象となった6年生と、東京都の学力調査対象となった4年生の他3年生と5年生でも学力調査を実施した。実施時期は、1学期の7月。来年度も実施を予定しており、本年度の成果がデータとしてはっきりしてくる。

2. 意識調査

見えない学力を多少なりともデータ化するため、算数に対する意識調査を追跡的に実施している。

3. 単元終了時の感想の実施

選んだコースが適切だったか、指導内容の理解はどうだったかなど単元終了時に感想をとり、児童の変容をとらえようとしている。

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

日時：平成15年10月28日(木)午後1時30分より

場所：高倉小学校

対象：八王子市内小中学校 少人数加配の教諭

少人数加配教諭に対する、本校で行っている習熟度別少人数指導の実践報告

日時：平成16年1月30日(金)午後1時30分より

場所：高倉小学校

対象：市内小中学校・近隣の小中学校

研究中間発表

習熟度別少人数指導の実践報告

日時：平成16年2月12日(木)午後2時30分より

場所：高倉小学校

対象：八王子市内小中学校

八王子市の教育課題研修会として、習熟度別少人数指導の実践報告と今後の取り組みについて

【新規校・継続校】 ✓15年度からの新規校 14年度からの継続校

【学校規模】 6学級以下 7～12学級
 ✓13～18学級 19～24学級
 25学級以上

【指導体制】 ✓少人数指導 TTによる指導
 一部教科担任制 その他

【研究教科】 国語 社会 ✓算数 理科
 生活 音楽 図画工作 家庭
 体育 その他

【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 ✓有 無